



東小だより

日生東小学校 学校通信

6月号

生きて働く力を付けた子・自ら考え、判断し行動する子・学びやよさを生かそうとする子 令和2年5月25日

待ちに待った！学校再開

校長 梶藤 宏美

学校に子どもたちの笑顔が、笑い声が戻ってきました。全国緊急事態宣言が解除され、世の風潮として、少し気持ちが緩んでいる感がありますが、学校では、4月に学校を再開した時と同様、いえそれ以上に気を引き締め感染予防に努めていきたいと思ひます。これからは、感染症だけでなく熱中症にも気を付けなければならないと考えています。感染症・熱中症予防のためには、規則正しい生活(早寝・早起き・朝ごはん)がとても大切です。学校教育活動は、子どもたちの『命を守る』ことを最優先に行ってまいりますので、ご家庭のご理解とご協力をよろしくお願ひします。朝の健康観察と検温も、引き続きよろしくお願ひします。



☆日生東小・いじめについて考える週間☆

6月8日～6月12日

日生東小学校では「いじめ防止基本方針」を策定し、いじめの防止に努めています。PTA総会要綱に綴じており、ホームページにも掲載しています。

6月8日からの「日生東小・いじめについて考える週間」では、全校朝会でいじめに関する話をしたり、各学級でいじめについて考えたりする取組を予定しています。また27日からは、教育相談を行い、一人一人の様子や思いを把握するようにしています。友達を思いやり、いじめを、自らの問題としてとらえ、いじめをしないさせない放置しないといった意識をもった子どもに育てていきたいと思ひます。ご家庭でも、今日配付しております「チェックシート」を活用して、お子さんをしっかり見て、話をさせていただければと思ひます。

7月の主な行事予定

- 8日(金) 緊急時対応訓練
- 14日(火) 大そうじ
- 16日(木) 給食終了
- 17日(金) 終業式
- 20日(月)・21日(火)・22日(水)
- 27日(月)～31日(金)
- ※ 8月24日(月)～28日(金)

安全・安心メールでお知らせした通り、今夏水泳学習が中止のため、PTA水泳や水泳記録会もありません。



授業日(授業公開)【午前中】・個人懇談
授業日【午前中】
授業日【午前中】

お知らせとお願い

- ★ 先日文書を配付した通り、夏休みの授業日が長くなります。よって、実質的な夏休みは、8月1日から23日までと31日の約3週間となります。くわしい時程等については、近くなったらお伝えします。
- ★ 熱中症予防のため、毎日多めのお茶を持たせてください。睡眠時間が短かったり、朝ごはんを食べていなかったりすると、熱中症にかかりやすくなりますので、ご配慮をお願いします。
- ★ 新型コロナウイルス感染防止のため、『新しい生活様式』を身に付けることが求められています。「自らの健康・安全について考え、行動する力」を育てるためにも、次のことを呼びかけ指導しています。ご家庭でも、自分や他の人を守るために自分にできることをいっしょに考えてみてください。

- ◎ 手洗い・うがい・マスクと水分補給
- ◎ 友達とは、外で遊ぼう。(家の中には入らない。)
- ◎ 物の貸し借りはしない。
- ◎ 大切に思うからこそ、今は離れよう(ソーシャルディスタンス)

★2年生の保護者のみなさんへ

・竹ものさしは、一括購入しています。

★6年生の保護者のみなさんへ

・家庭科で製作するナップサックの材料の注文を、6月中にとります。注文袋を配付しましたら、お金を入れて持たせてください。



集金のお知らせ

6月5日(金)が集金引き落とし日です。
※ 7月は給食費を徴収しません。

学級	教材費	給食費	その他	手数料	合計
のびのび4年	1.000円	5.500円		33円	6.533円
のびのび5年	2.000円	5.500円		33円	7.533円
すくすく5年	2.500円	5.500円		33円	8.033円
すくすく6年	2.000円	5.500円	アルバム代 2.000円	33円	9.533円
1年	1.450円	5.500円		33円	6.983円
2年	1.000円	5.500円		33円	6.533円
3年	2.000円	5.500円		33円	7.533円
4年	2.000円	5.500円		33円	7.533円
5年	2.500円	5.500円		33円	8.033円
6年	2.000円	5.500円	アルバム代 2.000円	33円	9.533円

◆◆◆子どもたちの『休み明けのアンケート』から◆◆◆

臨時休業明けの子どもたちの心身の状況をとらえ指導に生かすために、「アンケートをとりました。「学校が始まってうれしい」と答えた子がほとんどで、その理由は「友達に会えてうれしい」「先生に会えた」「おちついて勉強できる」などでした。休業中、困ったことがあったり、これからの学校生活に不安があったりする子も、わずかですがいました。全教職員で、一人一人の子を見守り、楽しく充実した学校生活を送ることができるよう、スクールカウンセラーやスクールソーシャルパートナーとも連携して支援していきたいと思ひます。